

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

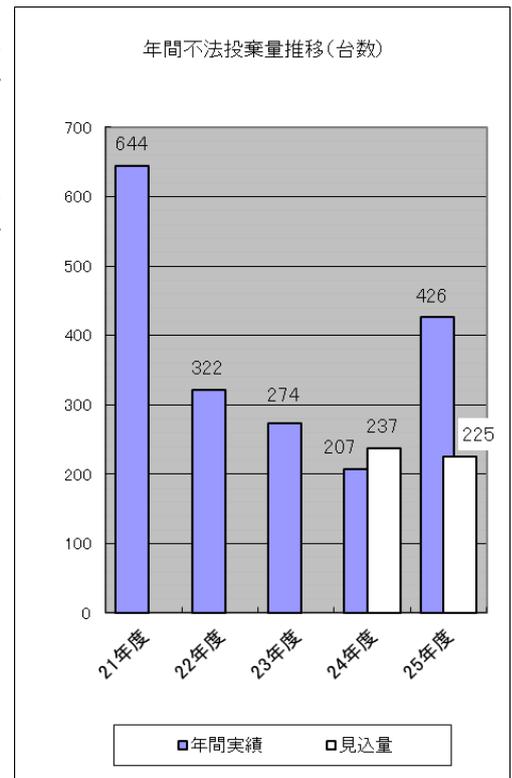
No. 51	都道府県名： 福岡県	覚書を締結した市町村等名： 福岡市						
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 福岡市全域		世帯数 ^{※1} 707,358	人口 ^{※1} 1,463,743					
事業協力年度： H21 · H22 · H23 · H24 · H25 · H26 · H27 · H28 · H29								
防止事業			引渡事業					
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日		実施期間	平成23年10月1日 ~ 平成23年12月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 監視パトロールの実施 ・ 地域住民によるパトロールの実施 ・ 啓発ポスターの作成と掲示 		内容	職員及び委託業者が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。			
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日		実施期間	平成24年10月1日 ~ 平成24年12月31日			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 監視パトロールの実施 ・ 啓発ポスターの作成と掲示 		内容	職員及び委託業者が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。			
H25	実施した自主事業							
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ 既設監視カメラによる監視 ・ 監視パトロールの実施 ・ 全国ごみ不法投棄監視ウィークの実施 ・ 不法投棄防止強調月間の実施 						
品目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計	
H23	引渡事業の実績(台)	3	90	1	6	3	103	
H24	引渡事業の実績(台)	3	76	1	11	7	98	
費目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	
H23	※ ² ①確定上限額(千円) ＜流用額＞	1,050 ＜158＞	13,728 ＜-158＞	200	/	79	295	/
	②事業に要した費用(千円)	1,208	9,290	179	10,677	51	289	340
	交付した助成額(千円)	/			5,338	51	289	340
H24	※ ² ①確定上限額(千円)	948	9,243	200	/	39	373	/
	②事業に要した費用(千円)	948	9,240	147	10,335	13	272	285
	交付した助成額(千円)	/			5,168	13	272	285

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況
平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量644台に対する平成24年度の削減率を63.2%（年間不法投棄発見量237台）と見込んでいたが、同発見量は207台で、平成21年度に対し67.9%減となった。
- ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量322台に対する平成25年度の削減率を30.1%（年間不法投棄発見量225台）と見込んでいたが、同発見量は426台で、平成22年度に対し32.3%増となった。
- ハ. 平成21年度以降の推移状況
平成22年度以降減少を続けていたが、平成25年度で増加した。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成23年度事業
- ①防止事業について
- 警告看板の作成と設置（600枚作成、523枚設置）
 - 監視パトロールの実施（2名、359回）
 - 啓発ポスターの作成と掲示（3,000枚作成、2,681枚掲示）
 - 地域住民によるパトロールの実施（覚書第3条第7号をみだせず協力対象外となった。）
- ②引渡事業について
10月32台、11月22台、12月49台、計103台を引渡した。
- ロ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
- 警告看板の作成と設置（400枚作成、258枚設置）
 - 監視パトロールの実施（2名、360回）
 - 啓発ポスターの作成と掲示（2,000枚作成、掲示）
- ②引渡事業について
10月30台、11月56台、12月12台、計98台を引渡した。

III. 事業協力対象外年度の自主事業の実施状況と成果等

平成25年度

①実施状況

- 防止看板の作成と設置（10箇所）
- 既設監視カメラによる監視（73台）
- 監視パトロールの実施（直営：4名、99回・委託：2名、274回）
- 全国ごみ不法投棄監視ウィークの実施（庁舎外壁に横断幕の懸垂、広報誌での広報、パトロールの強化（追加2回））
- 不法投棄防止強調月間の実施（啓発用ポスターの掲示、庁舎外壁に横断幕の懸垂、広報誌での広報、パトロールの強化（追加4回）、庁用車等へのマグネットステッカー貼付）

②成果等

福岡市全体での一般廃棄物不法投棄処理量・不法投棄件数がともに減少した。
（処理量：H24年度 87t→H25年度 47t、件数：H24年度 665件→H25年度 619件）
追加で福岡市に確認したところ、平成25年度に特定廃棄物の不法投棄が急増した理由は、違法回収業者の取り締まりを強化したためとのことである。

IV. 事業の評価等

平成23、24年度、両事業は計画通り実施された。
平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込は未達成であった。